令和６年度事業報告書

【概　要】

人と自然の豊かな関係をきずく“公園島”を目指し、淡路地域の活性化と花と緑あふれる地域づくりを推進するため、「淡路を担う人づくり」、「花と緑豊かな環境づくり」、「活気あふれる地域づくり」、「あわじ環境未来島構想の推進」の4つの柱で事業を推進した。

「淡路を担う人づくり」では、淡路島くにうみ講座（5回開催）に約 800 名の参加を得、淡路島の魅力を広く周知するとともに、永田青嵐顕彰全国俳句大会において、4,621 名から 7,968 句の投句があり、各種事業を通じたふるさと意識の高揚を図った。

「花と緑豊かな環境づくり」では、島民の参画を得ながら島内各地で淡路花祭や花の札所事業など多彩な緑花事業を展開し、一年を通じて花の島・淡路島をアピールした。

「活気あふれる地域づくり」では、大阪・関西万博のプレイベントとして今年3月から「淡路花博 25 周年記念　花みどりフェア」が開催された。また、淡路島の活性化に取り組む団体等への助成や、淡路島フィルムオフィスの活動支援、淡路島日本遺産の PR などに取り組み、多角的に、淡路地域の活性化と交流人口の増加を図った。

「あわじ環境未来島構想の推進」では、島内の事業者へのEV車両の導入支援や家庭用蓄電池の導入支援などにより、島民の省エネに対する意識向上を図った。

【事業内容】

Ⅰ　淡路を担う人づくり

１　淡路島くにうみ講座

淡路島の地域活性化と淡路を担う人づくりを目的として、5回実施した。

＜第1回＞

演　　題　ひょうご五国の食文化～淡路島の食材の魅力～
講　　師　山口　浩氏（神戸北野ホテル総支配人・総料理長）
実 施 日　令和6年7月7日（日）
場　　所　洲本市文化体育館文化ホール
参加者数　150 名

【第１回講座】

＜第2回＞

演　　題　万葉歌に詠まれた御食国淡路～なぜ淡路島は御食国と詠われたのか～
講　　師　浦上　雅史氏（淡路島弁財天厳島神社宮司）
実 施 日　令和6年9月2日（月）
場　　所　洲本市文化体育館会議室
参加者数　120 名

【第２回講座】

そ の 他　世界に誇る「食の島　淡路島」の魅力を発信するため、令和5年度第1回と今年度第1回、第2回の食に関する講座を YouTube で配信中。
→『淡路島くにうみ講座　動画』で検索

＜第3回＞

演　　題　暮らしに役立つ庭づくり～花や野菜を楽しもう～
講　　師　深町　貴子氏（園芸家）
実 施 日　令和6年 10 月5日（土）
場　　所　洲本市五色文化ホール
参加者数　220 名

【第３回講座】

＜第4回＞

演　　題　「鳴門の渦潮」世界遺産登録への取組
～世界の渦潮と連携して～
講　　師　上嶋　英機氏（広島工業大学客員教授）
実 施 日　令和6年 11 月 27 日（水）
場　　所　洲本市文化体育館会議室
参加者数　110 名

【第４回講座】

＜第5回＞

演　　題　大阪・関西万博に学ぶ
～持続可能な地域社会の実現に向けて～
講　　師　橋爪　紳也氏（大阪公立大学研究推進機構特別教授）
実 施 日　令和7年2月 21 日（金）
場　　所　淡路夢舞台国際会議場イベントホール
参加者数　170 名

【第５回講座】

2　永田青嵐顕彰全国俳句大会

淡路島出身の俳人 永田青嵐（本名：秀次郎）の功績を広く全国に発信し、俳句文化を通じたふるさと意識の高揚を図るため、第 16 回全国俳句大会のほか、出前講座、入門講座を実施した。

(1) 第 16 回永田青嵐顕彰全国俳句大会

投句募集期間　令和6年6月～9月末
応募人数　一般 1,123 名、学生 3,498 名　計 4,621 名
投 句 数　一般 2,204 句、学生 5,764 句　計 7,968 句
選　　句　代表選者稲畑廣太郎氏と選者5名により受賞句を選定（受賞句数 260 句）
表 彰 式　令和7年3月９日（日）　洲本市文化体育館文化ホール

(2) 出前講座（4回）

① 開催場所　県立淡路高等学校
開 催 日　令和6年7月 16 日（火）
講　　師　正井良徳氏、髙野さち氏（選者）
参加者数　110 名（1年生）

② 開催場所　南あわじ市立榎列小学校
開 催 日　令和6年9月６日（金）
講　　師　正井良徳氏、髙野さち氏（選者）
参加者数　35 名（6年生）

③ 開催場所　洲本市立洲本第二小学校
開 催 日　令和6年9月 11 日（水）
講　　師　正井良徳氏、髙野さち氏（選者）
参加者数　21 名（6年生）

④ 開催場所　洲本市立由良中学校
開 催 日　令和6年9月 20 日（金）
講　　師　正井良徳氏、三根香南氏（選者）
参加者数　14 名（3年生）

【出前講座（洲本第二小学校）】

【出前講座（由良中学校）】

【第２回　座学の様子】

(3) 入門講座

開催場所　洲本市文化体育館会議室
開 催 日　令和6年7月 14 日（日）・20 日（土）・8月１日（木）
受講回数　3回（座学2回、句会体験1回）
講　　師　正井良徳氏、三根香南氏、木下圭子氏、髙野さち氏、鬼本英太郎氏（選者）
水田むつみ氏(外部講師)
参加者数　36 名（延べ 79 名）

【第３回　句会体験の様子】

3　花づくり人材育成事業

まちづくりガーデナー奨励事業

淡路島で花と緑のまちづくり活動に取り組むため、県立淡路景観園芸学校で学び、「まちづくりガーデナー」、または「まちづくりガーデナー・マスター」として知事認定証の交付を受けた者に対し受講料の一部として1人あたり1万円を助成した。（申請受付件数　1件）

Ⅱ　花と緑豊かな環境づくり

1　淡路花祭

花と緑あふれる公園島淡路の創造のため、関係機関・団体と連携・協働し、全島をあげて花と緑に関するイベントを開催した。

(1)　淡路花祭 2024 春（令和6年3月 16 日(土)～5月 26 日(日)）

①　オープニングイベント・花と緑の講演会（淡路島くにうみ講座、淡路花みどりフェア 2025 開幕1年前イベントと併催）

【花と緑の講演会】

開 催 日　令和6年3月 16 日(土)
場　　所　淡路夢舞台国際会議場イベントホール
内　　容　吹奏楽部による演奏（津名中学校）、講演会
演　　題　元気をもらう私の庭
講　　師　柴田　理恵氏（タレント・俳優）
参加者数　380 名

②　家族で楽しむ寄せ植え体験

【家族で楽しむ寄せ植え体験】

体験実施　令和6年3月 23 日(土)
場　　所　淡路島国営明石海峡公園
内　　容　小学生までの子どもを含む家族が寄せ植えを行い、その作品を展示した。
展示期間　令和6年3月 23 日(土)～5月 26 日(日)
参加者数　24 組 76 名（応募 42 組）

③　第 12 回淡路花祭フォトコンテスト

募集期間　令和5年8月 28 日(月)～令和6年6月 10 日(月)
部　　門　「人・花」及び「花の札所」の2部門
応 募 数　101 点
入 選 数　18 点（人・花部門、花の札所部門：最優秀賞各1点、優秀賞各 3 点、佳作各 5 点）
巡回展示　9 月　4 日(水)～ 9 月 24 日(火)　淡路文化会館
9 月 26 日(木)～10 月 17 日(木)　グランドニッコー淡路
10 月 19 日(土)～11 月　6 日(水)　洲本市文化体育館
11 月　8 日(金)～12 月 22 日(日)　美菜恋来屋
3 月　4 日(火)～ 3 月 24 日(月)　グランドニッコー淡路

【最優秀賞（人・花部門）】

【最優秀賞（花の札所部門）】

④ インスタグラムフォトコンテスト

募集期間　令和6年3月 16 日(土)～5月 26 日(日)

内　　容　「心に残る淡路島の花風景」をテーマに島内花の施設などで撮影した写真をインスタグラムに投稿。

投 稿 数　229 作品(入賞数9作品)

【インスタフォトコン入賞作品】

⑤ 淡路花祭 2024 春 PR 展示

展示期間　令和6年3月 16 日(土)～4月 21 日(日)

場　　所　淡路サービスエリア下り線建屋入口付近

内　　容　イベントを周知するためプランター等を設置

【淡路花祭 PR 展示】

(2) 淡路花祭 2024 秋（令和6年 10 月5日(土)～11 月 10 日(日)）

① オープニングイベント・花と緑の講演会（第3回淡路島くにうみ講座、淡路花博 25 周年記念花みどりフェア 2025 開幕半年前イベントと併催）

開 催 日　令和6年 10 月5日(土)

場　　所　洲本市五色文化ホール

内　　容　吹奏楽部による演奏（五色中学校）、講演会

参加者数　220 名

【五色中学校吹奏楽部の演奏】

② 第 13 回高校生花とみどりのガーデン

展示期間　令和6年 10 月5日(土)～11 月 10 日(日)

場　　所　県立公園あわじ花さじき

出 展 者　県下農林系高等学校8校、県立淡路景観園芸学校

【高校生が創作した庭の展示】

③ 淡路花祭 PR 展示

展示期間　令和6年 10 月5日(土)～11 月 10 日(日)

場　　所　淡路サービスエリア下り線建屋入口付近

内　　容　イベントを周知するため、プランター等を設置

(3) 冬咲きチューリップショー

① オープニングイベント

実 施 日　令和7年1月 18 日(土)

場　　所　洲本市民広場

内　　容　花みどりフェア PR、パフォーマーによるジャグリング、D-NEXTWAY DANCE SCHOOL によるダンス

主　　催　一般社団法人淡路島観光協会

【オープニングイベント】

② 冬咲きチューリップ展示

期　　間　令和7年1月 18 日(土)～3月 12 日(水)

場　　所　洲本市民広場、洲本温泉のホテル・旅館等

内　　容　5品種、約 7,000 本のチューリップ展示

【洲本市民広場での展示】

③ 冬咲きチューリップ球根の無償配布

実 施 日　令和7年3月 13 日(木)

場　　所　洲本市民広場

配 布 数　約 400 袋(1袋あたり球根 10～15 個入)

(4) 淡路花祭 2025 春(令和7年3月 20 日(木・祝)～4月 27 日(日))

※淡路花博 25 周年記念　花みどりフェア 2025 として実施

① 家族で楽しむ寄せ植え体験

体験実施　令和7年3月 15 日(土)

展示期間　令和7年3月 15 日(土)～5月6日(火・祝)

場　　所　淡路島国営明石海峡公園

内　　容　小学生等を含む家族が制作した寄せ植えを展示

参加者数　14 組 43 名(応募 21 組)

【寄せ植え体験】

(5) 第1回花の島淡路インスタグラムフォトコンテスト

内　　容　「淡路島内にある花の名所等の季節ごとの魅力」をテーマにした写真をインスタグラムで募集

部　　門　夏部門、秋部門、冬部門、春部門の4部門

撮影期間　夏部門　令和６年６月１日（土）～８月 31 日（土）
秋部門　令和６年９月１日（日）～11 月 30 日（土）
冬部門　令和６年 12 月１日（日）～令和７年２月 28 日（金）
春部門　令和７年３月１日（土）～５月 31 日（土）

2　花街道づくり事業

観光客等からよく見える国道・県道、または交通量が多い市道沿いの花壇等を利用して、住民の参画と協働による花の街道づくりを実施する個人・団体に対して 15 万円を上限に助成した。

助成件数　29 件

［内訳］ 洲本市 12 件、南あわじ市6件、淡路市 11 件

【花水木（南あわじ市）】

3　花の札所推進事業（あわじ花へんろ）

花の島・淡路島の魅力を広く発信するため、花の景勝地や観光施設等を「花の札所」として指定しており、スタンプラリーの開催や開花情報などの情報発信を行った。また、「花みどりフェア」開催にあわせて新たに、洲本市民広場、たもやん桜、三熊山、志知城跡の4か所を追加指定した。

（札所数 77 箇所：洲本市 22 箇所、南あわじ市 23 箇所、淡路市 32 箇所）

(1)　花の札所への支援等

①　花の札所拡充事業

花の札所が実施する花木剪定・植替や施設の利便性を高める整備等魅力向上や誘客のための取組に対し、15 万円を上限に助成した。

助成件数　1件

②　花の札所開花状況等情報提供促進奨励金交付

公的施設等を除く花の札所のうち、年5日以上見頃の花の写真等を花の札所インスタグラムに投稿した施設に対し、1施設あたり2万円の奨励金を交付した。

交付件数　13 件

③ 花の札所事業説明会の開催

花の札所の管理者等を対象に事業説明を行うとともに、各札所の取組等について情報共有、意見交換を実施した。

実 施 日　令和6年6月5日(水)

場　　所　洲本市文化体育館会議室

【花の札所事業説明会】

(2) 広報 PR

① 花の札所 WEB スタンプラリー

花の札所を巡り、獲得したスタンプ数に応じて、淡路島の特産品などが当たるスタンプラリーを開催し、花の島・淡路島への誘客を促進した。

開催期間　毎年3月1日～翌年2月末日(通年)

ア　花の札所ガイドブック(小冊子)、花の札所 WEB スタンプラリーチラシの作成

花の札所巡りの案内書となる花の札所ガイドブック、WEB スタンプラリーチラシを作成し、関連施設や希望者等に配布した。

イ　花の札所 WEB スタンプブックの運用

地図アプリを活用し、現在地から花の札所までの経路検索・案内を利用できるようにする等、花の札所訪問者の利便性の向上を図った。

登録者数:5,486 名(3月 31 日現在)

【ガイドブック】

【WEB スタンプブック】

ウ　応募状況

スタンプ数	コース名	賞　品	応募者数	当選者数
5スタンプ	Aコース	2025 花の札所カレンダー	24 名	20 名
10 スタンプ	Bコース	淡路島玉ねぎ5kg	52 名	20 名
20 スタンプ	Cコース	淡路島スイーツ	38 名	15 名
35 スタンプ	Dコース	淡路島鮎原米 10kg	49 名	10 名
73 スタンプ	Eコース(満願成就)	高級淡路牛1kg 相当	16 名	10 名
計			179 名	75 名

② 2025 花の札所カレンダーの作成

四季折々の花の札所を紹介した2025花の札所カレンダーを12月上旬に作成し、花の島・淡路島の魅力をPRした。

作成部数　400 部　　配布先　花の札所、マスコミ関係、賛助会員など

③ あわじ花へんろホームページ、インスタグラム、フェイスブックによる情報発信

SNSを活用して、開花情報や花の札所からの最新情報などを随時発信した。

→『花の札所』で検索

【13 番札所　県立公園 あわじ花さじき】

【27 番札所　広田梅林】

【花の札所スタンプ台】

4　環境美化事業

「環境立島淡路」島民会議に参画し、「淡路環境美化月間」及び「淡路全島一斉清掃の日」活動に係る広報活動を実施した。

環 境 美 化 月 間　　7月、11 月

全島一斉清掃実施日　7月7日(日) 、11 月 10 日(日)

【全島一斉啓発ポスター】

Ⅲ 活気あふれる地域づくり

1　淡路花博 25 周年記念 花みどりフェア

国際園芸・造園博ジャパンフローラ 2000(淡路花博)の開催から 25 周年を記念し、事業主体となる実行委員会を設置し、大阪・関西万博プレイベント、阪神・淡路大震災30年記念事業として「淡路花みどりフェア 2025」を開催した。

開催テーマ　「自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島」

会　期	令和7年3月 20 日(木・祝)～4月 27 日(日) 39 日間	
会　場	メイン会場	淡路夢舞台及び淡路島国営明石海峡公園、洲本市中心市街地、淡路ファームパーク イングランドの丘
	サテライト会場	島内 88 観光施設等

来場者数(メイン会場)　684,009 人 (来場見込み数 540,000 人 ・ 対見込み数 126.7%)

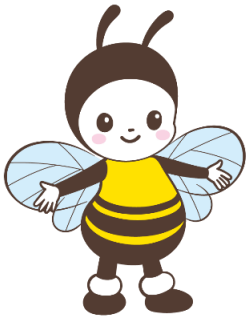
(1) 企画委員会

第1回　実 施 日　令和5年 11 月 29 日(水)
　　場　　所　兵庫県民会館
　　内　　容　基本計画(案)の検討
第2回　実 施 日　令和5年 12 月 26 日(火)
　　場　　所　兵庫県庁第3号館
　　内　　容　基本計画(案)の検討
第3回　実 施 日　令和6年3月 26 日(火)
　　場　　所　兵庫県庁第3号館
　　内　　容　実施計画(案)の検討
第4回　実 施 日　令和6年5月 21 日(火)
　　場　　所　兵庫県庁第3号館
　　内　　容　実施計画(案)の検討

【淡路花みどりフェア 2025 ロゴ】

(2) 実行委員会

第1回　実 施 日　令和6年2月8日(木)
　　場　　所　淡路夢舞台国際会議場メインホール
　　内　　容　基本計画(案)の検討・承認
第2回　実 施 日　令和6年6月 28 日(金)
　　場　　所　淡路夢舞台国際会議場イベントホール
　　内　　容　実施計画(案)の検討・承認



マスコットキャラクター
「ゆめはっち」

(3) イベント

① 淡路会場

- 開閉会式、SDGs国際シンポジウム、防災資機材展示、花友フェスタ、スイーツイベント、シマコレ、音楽フェス等の行催事を実施
- チームラボ、竹あかりアート、淡路の自然展等の展示を実施

② 南あわじ会場

- ピーターラビットガーデンと花の丘を新たに造成。淡路人形座の特別公演やバイオリンとコラボした食のイベント等を実施

③ 洲本会場

・うみぞら映画祭 2025 コラボ企画として淡路島の花 4Kムービーを上映したほか、SUMOTO SAKURA MUSIC FES 等のイベントを開催

・洲本市が、連携事業として海上映画や竹ブランコ・アスレチックなどを設置

【チームラボ《お絵かきアニマルズ》】

【うみぞら映画祭コラボ企画】

【花の丘「放牧場の花畑」】

(4) 交通輸送対策

① 公共交通機関における対応

ア 高速バスのオープンドア化

・三ノ宮福良線(平日、土日共2便(神戸空港迄延伸))をオープンドア化

・舞子福良線と合わせて平日21便、土日12便が淡路島内の全区間で乗降可能

イ 臨時便

・土日の繁忙時間帯について、バス事業者において臨時便を増便

② 乗り放題切符の活用

ア 宿泊者向け(北淡路乗り放題きっぷ・南あわじ乗り放題きっぷ料金を事務局が負担し、旅行造成業者において宿泊プランを造成。)

・各旅行造成業者のHPや店頭で幅広く淡路花みどりフェア対象宿泊プランをPRすることにより、島内外からの誘客を促進

イ 日帰り者向け(北淡路乗り放題きっぷを事務局が負担)

・旅行造成業者が日帰り旅行プランを造成する際に、当該きっぷに要する費用の 1/2(大人:1,200 円、子供 600 円)を事務局が負担

・三ノ宮バスチケットセンターにおいて北淡路乗り放題きっぷ大磯号版を購入する際に限定で割引販売(大人 1,000 枚 700 円引、子供 300 枚 350 円引)

【乗り放題きっぷの活用実績】 (単位:枚)

宿泊旅行			日帰旅行	日帰(割引切符)	合計
大磯号	かけはし号	南あわじ	大磯号	大磯号	
29	5	35	63	196	**328 枚**

(5) 広報

① 公式 HP、SNS(Instagram、X、Facebook)や WEB の活用

・ホームページに会場ガイドやイベント情報などを掲載

・SNS では、サテライト会場の紹介、ゆめはっち出演情報などを掲載

・WEB 広告やプレゼントキャンペーン、インフルエンサーによる発信

【公式ホームページ】

② ポスター・チラシ、啓発品（ノベルティグッズ）の作成・配布

ポスターやチラシを作成し、交通機関や集客施設などに掲示、配架を依頼するとともに、ポケットティッシュや花の種などの一般的な啓発品に加え、吹き戻しなどの地場産品を活用した啓発品を作成し、イベント等で配布

【啓発品（吹き戻し）】

【啓発品の作成状況】

ポスター	3,432	チラシ	191,950	イベントブック	73,000
ポケットティッシュ	42,000	ウェットティッシュ	7,000	エコバッグ	2,000
吹き戻し（筒シール）	1,000	吹き戻し（面）	10,000	線香セット	500
クリアファイル	4,000	うちわ	1,000	花の種（4 種類）	10,500
のぼり	520	たこせんべい	500	ゆめはっちぬいぐるみ	500

③ マスコットキャラクターゆめはっちを活用したPR

イベントへの着ぐるみの出演や商品へのデザインの使用許可（無償）、LINEスタンプの作成などにより、露出の拡大を図り、花みどりフェアをPR

【ゆめはっち ぬいぐるみ】

④ イベント等でのPR活動

淡路島内外のイベント等に参加し、ゆめはっちの着ぐるみ出演やチラシ・啓発品などの配布によりフェアの認知拡大を推進

⑤ 幅広い広報活動

県・市の広報誌、雑誌、フリーペーパーへの記事掲載、淡路島牛乳 1 ﾘｯﾄﾙパックへの広告掲載、デジタルサイネージなどの屋外広告、関西国際空港などでのPR造花設置などのほか、東京淡路会でのPR、アンバサダー（秋元康氏総合プロデュースアイドル“WHITESCORPION”のセンター、HANNA）のイベントやSNSでの周知など、幅広い広報活動を実施

【アンバサダー】

(6) 協賛

協賛実績のある企業を中心に、訪問や文書により協賛を依頼

協賛実績　62 件 17,391,185 円

【内訳】 資金協賛 52 件 11,270,000 円 ／ 広報協賛 6 件 4,628,625 円

物品協賛 3 件 1,230,600 円 ／ 行催事協賛 1 件 0,261,960 円

(7) 開会式・閉会式

① 開会式概要

【テープカット】

日　時　令和7年3月20日（木） 8:30～9:30

場　所　国営明石海峡公園　東浦ロゲート前

次　第　津名高校吹奏楽部による演奏

挨拶　実行委員長、兵庫県知事（実行委員会名誉会長）、来賓等

テープカット

② SDGs国際シンポジウム概要

【国際シンポジウム】

日　時　令和7年3月20日（木） 10:45～13:00

場　所　淡路夢舞台国際会議場

参加者　開会式来賓、公募一般来場者等

次　第　オープニングアトラクション　バイオリン　渡辺　剛

挨拶　実行委員長、名誉会長、来賓（国会議員）

講演（シンガポールにおける修景の歴史）　シンガポール植物園研究部長

ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ　我が国における今後の修景のあり方を議論

コーディネーター　中瀬　勲　人と自然の博物館名誉館長

パネラー　柴田昌三　景観園芸学校学長（造園学、景観生態学）

アタリッジ　シンガポール植物園研究部長（植物分類学）

島田智里　ニューヨーク市公園局（都市計画、公民連携）

石丸京子　生物多様性コーディネーター（生態・環境学習）

大野暁彦　名古屋市立大学准教授（六甲最高峰トイレ）

③ 閉会式概要

【閉 会 式】

日　時　令和7年4月27日（日） 14:00～15:00

場　所　淡路夢舞台 野外劇場

次　第　～キッズ・ダンスイベント終了後～

オープニングアクト　WHITE SCORPION のパフォーマンス

挨拶　実行委員長、兵庫県副知事（実行委員会名誉会長代理）、来賓等

花みどり大使任命式　ゆめはっち

未来へのメッセージ　キッズダンス代表

2　地域活性化助成事業

淡路島の地域活性化を図ることを目的とした、まちおこし事業、地域交流事業、文化・芸術事業、及び「国生みの島」をテーマとした事業等を実施する団体に対し経費の一部として 20 万円を上限に助成した。　助成件数　10 件

3　淡路島ブランド広域推進助成事業

淡路島の地場産品を利用した商品を魅力ある「淡路島ブランド」として広く周知する島内の団体に対し経費の一部として 20 万円を上限に助成する。

4　淡路島総合観光戦略推進事業

令和5年3月に策定された「淡路島総合観光戦略」に基づく観光客の誘致等に向けた一般社団法人淡路島観光協会の取組を支援し、淡路地域の交流人口の増加や活性化を図った。

(1) 淡路島総合観光戦略の推進

専門人材の登用、淡路島観光戦略会議・淡路島観光会議の運営等

(2) 来島者受入環境整備事業

ユニバーサルツーリズムの推進、観光産業従事者の育成、観光情報の情報発信等

(3) 大阪・関西万博等連携推進事業

「淡路島ならではの本物体験」（AWAJI島博のメイン事業として位置づけ）の磨き上げと開発、インバウンド誘客に向けた海外向け情報発信等

(4) ヘルスツーリズム促進事業

海、温泉、文化、食などを活かした、「やすらぎ」と「癒やし」をテーマにしたヘルスツーリズムの推進

(5) サイクルツーリズムの推進事業

ビワイチ（滋賀県）・サドイチ（新潟県）など他地域との広域的な連携や、ホームページや SNS などによる情報発信等

(6) 食の背景を語れる観光従事者【食の伝道師】育成事業

淡路島を代表する「食」や「食材」の背景を語れる観光従事者【食の伝道師】育成用の動画製作等

(7) 首都圏誘客戦略（徳島空港の活用促進）の展開

徳島空港の活用促進、島内の高速バス停などへのカーシェア導入、未来型モビリティ（空飛ぶクルマ）など新たな移動サービスの導入促進

5　AWAJI 島博の推進

大阪・関西万博の開催に合わせ開催する AWAJI 島博の実行委員会に参画し、県民局、島内3市、淡路島観光協会とともに淡路島全体のプロモーションを実施した。

6　活力創生プロジェクト支援事業

(1) 淡路島ロングライド 150 支援事業

県及び島内3市等で構成する「淡路島ロングライド 150 実行委員会」に参画し、運営経費を負担した。

今年度は、運営事業者の撤退に伴い 2024 淡路島ロングライド 150 の開催を見送り、代替イベントを実施した。

① ライドアラウンド in 淡路島

内　容：スマートフォンを活用して、島内各地のスポット92か所を自由に周遊し、ポイントを獲得。獲得ポイントに応じて、抽選で淡路島の名産品をプレゼントした。

期　間：令和6年 10 月 11 日(金)～12 月 15 日(日) 66 日間

② アワイチチャレンジライド

内　容：ゲストライダーと交流しながら淡路島一周 150km（アワイチ）を走行

開催日：令和6年 11 月 23 日（土・祝）

定　員：100 名（先着順）

参加者：82 名

(2) 明石海峡大橋橋上イベント事業

県、島内 3 市等で構成する「本四道路活用イベント実行委員会」に参画し、地域間交流や本四道路の利用促進の一環として実施している体験ツアーの開催を支援した。

① 明石海峡大橋海上ウォーク

開 催 日　令和6年 11 月9日(土)、10 日(日)

参 加 者　2,246 名

② 大鳴門橋うずしおウォーク

自転車道設置工事中のため実施せず

【明石海峡大橋海上ウォーク】

(3) 広域連携イベント等支援事業

淡路全島で取り組む広域的な事業として、島内外の事業者と島内3市が連携し、淡路島の食と観光、住まいの魅力を発信する「淡路島マルシェ～ええもん美味いもんフェア 2024～」の開催を支援した。

開催期間　令和 6 年 10 月 22 日(火)～10 月 26 日(土)

場　　所　JA 東京アグリパーク（東京都渋谷区代々木）

(4) Awaji Art Circus 支援事業

国内外で活躍するアーティストによるパフォーミングアートフェスティバル（Awaji Art Circus）を支援するため、同実行委員会（県、島内3市等で構成）に参画するとともに助成を行った。

取　組	期　間	場　所	来場者数
Awaji Art Circus2024	令和 6 年 10 月 4 日(金)～6 日(日) 令和 6 年 10 月 11 日(金)～15 日(火)	旧アソンブレホール（淡路市岩屋）	1,693 人

7　フィルムオフィス事業

淡路島内での映画、テレビ番組、テレビCMなどのロケ撮影に際し、ロケ場所の紹介、撮影コーディネート、エキストラの手配等を行う「淡路島フィルムオフィス」の活動を支援している。

6 月には Netflix「余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。」の配信やダイドードリンコのCM、淡路島が舞台の映画「種まくシリーズ」第 5 弾、「種まく旅人～醪のささやき」のロケを誘致した。

(1)　ロケ等支援実績

ロケ相談件数 52 件。うちロケ支援実績 24 件。

［内訳］ 映画 2 件、TV ドラマ 1 件、TV 番組 4 件、TVCM2 件、配信用 2 件、
スチール、MV・PV・PR 映像等 13 件

Netflix「余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。」（多賀の浜）

映画「種まく旅人～醪のささやき～」（千年一酒造）

ダイドードリンコ企業ＣＭ（洲本市民広場）

(2) うみぞら映画祭の開催支援

海の上に巨大なスクリーンを浮かべ、砂浜から映画を楽しむ「海の映画館（大浜海水浴場）」をメイン会場に開催された映画祭を支援した。

開催期間中には、ごみ拾いイベントや馬とのふれあい体験、組み立てワークショップなど日中に親子で楽しめるイベントなども充実させ、多くの来場者で賑わった。

開催期間　令和６年４月 27 日（土）～29 日（日）　３日間
場　　所　海の映画館（大浜海水浴場）
来場者数　約１万人

海の映画館オープニング

馬とのビーチクリーン体験

組み立てワークショップ

8　淡路島日本遺産推進事業

平成 28 年4月に認定された日本遺産「国生みの島・淡路」を生かした地域づくりを推進するため、県民局、島内3市、淡路青年会議所、淡路島観光協会等で組織する「淡路島日本遺産委員会」に参画し、取組を支援した。

【主な取組】

(1)「全国くにうみ漫画ワールドカップ」(作品募集令和 6 年 7 月～)の開催支援

(2)淡路島日本遺産 PR ポスター等オフィシャルグッズの製作・配布

(3)構成文化財を中心とした淡路の歴史を体験・体感できる AR を活用したコンテンツ・音声ガイドの造成

(4)島内各地の取組等を広く周知するための島内全戸配布情報誌への情報掲載

Ⅳ あわじ環境未来島構想の推進

県、市、地域団体、企業等と協働して持続可能な地域づくりを目指す「あわじ環境未来島構想」を推進する。

1　あわじ環境未来島構想推進協議会の設置運営

【総会の開催】

開 催 日　令和6年5月 22 日(水)

場　　所　淡路夢舞台国際会議場メインホール

内　　容　規約改正、総合特別区域事後評価等の議決事項の協議

【総会の様子】

2　あわじ環境未来島構想の情報発信

(1)　あわじ環境未来島情報発信事業

ホームページ及びインスタグラムにより構想の取組を随時発信した。

ホームページアドレス　http://www.awaji-kankyomiraijima.jp/

インスタグラム　awaji_kankyomiraijima

【あわじ環境未来島構想ホームページ】

【インスタグラム】

(2) ノベルティグッズ等の作成

SDGs に配慮したノベルティグッズ等を作成し、イベント等での構想の啓発を行った。

3　あわじ環境未来島体験ツーリズムの推進

(1) あわじ環境未来島体験ツアーの開催

あわじ環境未来島構想に基づき、SDGs や淡路島の未来を考えるきっかけの場となる体験ツアーを開催した。

開 催 日　　令和6年 11 月 30 日（土）

場　　所　　淡路市内

【ちりめんじゃこ選別体験の様子】

行　　程　　さの小テラス（淡路島のしらすのお話、ちりめんじゃこ選別体験等）
⇒薫寿堂（お香づくり体験）

参加人数　　13 名

このほか、洲本実業高等学校地域商業科と連携し、高校生があわじ環境未来島構想について調べ、構想を体験できるツアーの行程案を検討する授業を実施した。

(2) あわじ環境未来島構想に関する研修・視察等の受入及び出前授業の実施

あわじ環境未来島構想に関心のある企業・学校等の研修・視察について、資料提供やレクチャー、研修・視察先の調整等を行うほか、小学校等での出前授業を実施した。

研修・視察等の受入件数　　３件

出前授業実施件数　　３件

【小学校での出前授業】

4 「EVアイランドあわじ」推進事業

EV導入補助事業

島内の事業者を対象として、EVの導入補助を行い、EVの導入促進を図った。

申請期間　令和6年4月1日（月）～令和7年2月 28 日（金）

採択件数　3件

【補助事業用啓発ステッカー】

5　エネルギーの地産地消促進事業(家庭用蓄電池の導入支援)

太陽光発電の自家消費対策として家庭用蓄電池を導入する島民に対して設備費の一部を支援することにより、家庭部門におけるエネルギーの地産地消を促進した。（1件あたり上限 15 万円）

申請期間　令和6年4月1日（月）～7月 29 日（月）

採択件数　57 件

（予算額に達したため7月 29 日(月)に受付を終了した。）

6 住民参加型太陽光発電事業（住民参加型くにうみ太陽光発電所）

(1) 稼働状況等

県が住民参加型市場公募債を発行して県民から募った資金を発電所の建設・運営資金として借り受け、県立淡路島公園隣接用地にメガワット級の太陽光発電所を建設し、全量売電を行っている。

・場　　所　淡路市岩屋2423番地（県立淡路島公園隣接用地約1.4ha）

・発　電　出　力　950kW

・計 画 発 電 量　100万kWh

・令和6年度発電量　約122万kWh

(2) 長期経営計画について

当事業は、県が県民債を発行して調達した資金(4億円)を借り受けて実施しており、発電実績は事業開始以降、安定して年間予定発電量(1,000,000kwh)を上回っている。

借入金は売電収入から返済することとし、令和7年3月末現在、借入残高は、1 億 7,640 万円で、令和 15 年度まで償還計画通り毎年 2,060 万円ずつ返済していく。

Ⅴ　普及啓発

当協会の事業を周知するため、様々な媒体と機会を活用し情報発信に取り組んだ。

1 ホームページ等による情報発信

ホームページで、当協会の事業及び淡路島の情報を発信した。

新たにインスタグラムやフェイスブックのサイトも立ち上げ、スマートフォン向けの情報発信を行った。

HP アドレス　https://www.kuniumi.or.jp/

インスタグラム

フェイスブック

【協会ホームページ】

【インスタグラム】

【フェイスブック】

2 各種媒体を使った広報

ノベルティグッズ（「2025 花の札所カレンダー」や花の種等）を配布するとともに、地元情報誌など各種媒体を通じて協会事業を紹介し広報を行った。

【花の種】

3 協会広報紙（PROFILE）の作成

当協会の概要や事業を紹介する広報誌 500 部を作成し、配布した。

【協会広報紙（Profile2024）】

4 淡路島花の応援団

淡路島の魅力を島内外に広く発信し、淡路島のイメージアップを図っていくため、著名人に「淡路島花の応援団」を委嘱している。

（委嘱者数　11 名（令和7年3月 31 日現在））

【附属明細書の作成について】

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成しておりません。

令和7年6月

一般財団法人 淡路島くにうみ協会